

夢に向かって

岱明中学校だより

学校教育目標

郷土に誇りをもち
夢に向かって挑戦する児童生徒の育成

No.2

令和3年5月25日 文責 上田

●勝敗は一人一人の心の中に！ ～情熱伝わる体育大会～

前日からは全く予想できない素晴らしい天気
に恵まれ、令和3年度の体育大会が開催できま
した。これも生徒たちの懸命な練習や準備が天
に通じたからでしょう。私は、開会式で「一人
一人がベストを尽くす姿を見せてほしい。」と
言いましたが、その通りの姿をたくさん見るこ
とができるとてもうれしく思いました。走るの
が速く、まるで滑るように進む姿にも目を奪わ
れましたが、遅くても全力を尽くしてゴールに
入る姿にも胸が熱くなりました。優勝は白団、
次に青団、赤団と続きましたが、見ていて点数
ほどの差はなかったと感じましたし、どの団に
も走る姿や応援などキラリと光る、目を引く場
面がありました。

そして団の勝敗よりもっと大切なものがあり
ます。それは「一人一人が昨日までの自分と勝
負したか。」ということです。それが今後に生
きてくるものでもあります。

いずれにしても全体を引っ張ってくれた3年生
や各団の応援リーダーには、大会テーマどおり
のいい大会にしてくれたことを感謝しています。

Shining Smile

～燃やせ情熱、感動の嵐を呼びおこせ～

●制約の中でも

今年の体育大会の価値あるところは、様々な
逆境（制約）の中での大成功だったところです。

言うまでもなく新型コロナウイルス感染症へ
の対策が様々な練習や当日の競技の妨げとなり
ました。特に最後の体育大会を迎えた3年生に
とっては申し訳なく思い、やる気を失ってしま
うのではないかと心配したこともありました。

ところが、開会式の生徒会長の言葉にもあ
ったとおり、「できないことではなく、できるこ
とに目を向けて・・・」という前向きな姿勢を皆
が持ち続けてくれたこと
を、本当にうれしく、そ
して頼もしく思いました。

これからの人生、いつ
もいつも都合のいい条件
ばかりではないはず、そ
れであきらめて投げ出せ
ば、すべてがそこで終わ
りです。それでも前向き
な気持ちを失わない姿勢
は、これからも大きなプ
ラスになるはずです。



●感染症予防への ご協力ありがとうございました。

体育大会前には、新型コロナウイルスの感
染防止のため、参加者を絞っていただくよう
お願いしました。本来であれば、一人でも多
くの方にご来場いただくようお願いしたい
ところであり、学校としても大変心苦しいお
願いでした。

観覧場所を広げたこ
ともあり、心配される
ような密の状況はなか
ったようです。ご協力
ありがとうございました。



●今年の岱明中は こんな力を 伸ばします。



学校の教育活動と言えば、教科の授業が最
初に浮かばれるのではないのでしょうか。しか
し、そのほかにも給食当番、掃除、生徒会活
動、学校行事や部活動などなど、様々なもの
が含まれています。それら全体を通して岱明
中の生徒にどのような力を付けるべきか、ど
のような力を付けると生徒たちの力を大きく
伸ばせるのかを、職員で話し合い、次の3つ
に絞り混みました。

- 学びに向かう力
- 気づき、考え、行動する力
- 生活をよりよく改善していく力



先日の体育大会も含め、あらゆる機会を通
して、この力の育成を図っていきます。また
これらは、各ご家庭や地域の方にもご協力い
ただきながら進めて参ります。よろしくお願
いします。

●交通指導教室を実施しました。 ～地域の方の温かさを感じながら～

4月16日に校区にお住いの玉名市交通指
導員の方にご講話をしていただきました。生
徒たちは命の大切さを伝えてもらうだけでな
く、地域の方の温かさと一緒に感じたようで、



感想文の中にも講話だけ
でなく日頃の登
校指導のお礼
もたくさん書
いてありまし
た。



